

## 定例記者会見次第

令和6年1月24日(水)

午前10時30分～

大会議室

- 1 第3回駒ヶ根フォーラムについて (別紙)
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- 2 小学校通学カバン・サードブック贈呈式について (別紙)
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- 3 その他
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- 4 当面の行事予定 (裏面)

### 【新年度予算事前説明会】

令和6年2月14日(水) 午後2時30分～ 第5会議室

### 【次回定例記者会見予定】

令和6年2月15日(木) 午前10時30分～ 第5会議室

当面の行事予定

月日	曜日	時間	内 容	会 場	連絡先等
29	月	9:30	市長初登庁	庁舎前	総務課
		10:00	市長就任式	大会議室	総務課
		11:00	就任記者会見	第5会議室	総務課
4	日	10:00	冬の餅つき&防災フェスタ	駒ヶ根 キャンプセンター	商工観光課
6	火	15:40	小学校通学カバン・サードブック贈呈式	赤穂小学校	子ども課
11	日	13:00	駒ヶ根市社会福祉大会	赤穂公民館	福祉課
14	水	14:30	新年度予算事前説明会	第5会議室	財政課
15	木	10:30	定例記者会見	第5会議室	総務課
16	金	13:30	第3回駒ヶ根フォーラム	赤穂公民館	企画振興課

草の根国際  
交流のまち

多様な有識者や実践者とともに掘り下げる「学びと交流の場」

## 第3回 駒ヶ根フォーラム

# 地域が取り組む国際協力

～ローカルリソースを活用した取り組み～

### 今回のテーマは農業からの視点

国際協力事業に取り組んでいる団体から、実践例を踏まえて事業の紹介や、地域が取り組む国際協力をお伝えすることで、市民が参加する国際協力の輪が広がることを目指します。

2024年

2月16日(金)

13:30

～  
16:40

参加無料 要事前申込

駒ヶ根市地域交流センター  
(赤穂公民館)

駒ヶ根市上穂栄町23番3号

オンライン  
参加可

参加申込期限 2/13(火)

申込フォーム または 電話 にて

申込フォーム <http://tinyurl.com/2yetfdnk>

電話申込・お問い合わせ

駒ヶ根市役所 企画振興課  
☎0265-83-2111 (内線242)



りんご農園での本邦研修の様子

信州大学では、気候・農業条件が異なる高校をプロジェクト対象に、ネパール農村地域における農業教育強化を目的として、地域に適した実践的な農業教育体制、指導方法、教材の開発と充実に取り組んでいます。

### プログラム (内容は変更になる場合があります)

#### ■ 特別講演

「開発協力の諸課題と日本外交 (仮)」

外務省 千々部克洋氏

#### ■ 基調講演

JICA草の根技術協力事業

「ネパール中等教育における農業教育強化  
(長野県・高大連携グローバル教育促進)」

国立大学法人信州大学 根本和洋氏

「途上国への農業支援の経験を地域へ還元  
～地方と海外はつながっている～」

りんごのきのした農園 園主 木下佳信氏

#### ■ パネルディスカッション

地域が取り組む国際協力の意義  
～農業の視点から～

まずは、知ることからはじまる国際協力。お気軽にご参加ください。

詳細は  
裏面へ

■主催 駒ヶ根市 ■共催 外務省【特別講演】／独立行政法人国際協力機構 (JICA)

■後援 国立大学法人信州大学、公益社団法人青年海外協力協会 (JOCA)、駒ヶ根協力隊を育てる会、ネパール交流市民の会、駒ヶ根市認定農業者の会、公益財団法人駒ヶ根市文化財団、NHK長野放送局、信濃毎日新聞社、長野日報社

多様な有識者や実践者とともに掘り下げる「学びと交流の場」

# 第3回 駒ヶ根フォーラム

## 地域が取り組む国際協力

～ローカルリソースを活用した取り組み～

プログラム (内容は変更になる場合があります)

開会挨拶

13:30

駒ヶ根市長 伊藤 祐三

特別講演

13:40

「開発協力の諸課題と日本外交 (仮)」

外務省 国際協力局政策課課長補佐 千々部(ちぢぶ)克洋氏

### ■講師プロフィール

1988年3月 北海道生まれ  
2011年 東京大学教養学部総合社会科学科卒  
2011年 外務省入省、経済局政策課、兼アジア大洋州局中国・モンゴル課日中経済室、在アメリカ合衆国日本国大使館 外交官補、在中華人民共和国日本国大使館 二等書記官、大臣官房人事課 主査、国際法局条約課 課長補佐などを歴任し、2022年11月～現在 国際協力局政策課 課長補佐



基調講演

14:20

JICA草の根技術協力事業  
「ネパール中等教育における農業教育強化  
(長野県・高大連携グローバル教育促進)」

国立大学法人信州大学

学術研究院農学系助教 根本 和洋氏

### ■講師プロフィール

大学院在学中にJICA青年海外協力隊(ネパール、食用作物)に参加。  
赴任後、オランダWageningen大学客員研究員農研機構国際共同研究プロジェクト「海外植物遺伝資源の収集・提供強化」メンバーほかエチオピアやブルキナファソで調査研究を実施。  
現在、JICA草の根技術協力事業(ネパール農業高校教育支援)のプロジェクトマネージャーを担当。



「途上国への農業支援の経験を地域へ還元  
～地方と地域はつながっている～」

りんごのきのした農園 園主 木下 佳信氏

### ■講師プロフィール

1975年 福岡県生まれ  
1999年 東京大学大学院農学生命科学研究科 生物・環境工学専攻修士課程卒  
1999年～2015年 独)国際協力機構(JICA)にて、農業農村開発分野のプロジェクト運営及び人材育成事業を主に担当。  
2010年～2011年 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所では、協力隊派遣前研修事業の企画運営を担当。  
2017年～現在 駒ヶ根市中沢区にて「りんごのきのした農園」を開園。  
りんご、こめ、人参やオリジナル加工品の生産販売に従事しながら、都市部・海外と地域との人的交流を通じて、地域の活性化や伊那谷の魅力の発信に取り組み中。



休憩

15:20

パネルディスカッション

15:30

日本の位置、日本のリソース(知識、制度、技術)を生かした協力、事業の波及効果

「地域が取り組む国際協力の意義  
～農業の視点から～」

### ■ファシリテーター

独立行政法人国際協力機構(JICA)東京センター  
市民参加協力第一課 深林 真理氏

### ■パネリスト

国立大学法人信州大学 根本 和洋氏  
りんごのきのした農園 木下 佳信氏  
有限会社信州ナーセリー 上田 真義氏

閉会挨拶

16:30

駒ヶ根市長 伊藤 祐三



お問い合わせ

駒ヶ根市 企画振興課

☎0265-83-2111(内線242)

✉ kizai@city.komagane.nagano.jp

## 小学校通学カバン・サードブック贈呈事業贈呈式について

### 1. 目的

駒ヶ根市では、駒ヶ根市の将来を担う子どもたちの応援と、保護者の経済的負担軽減を目的に、通学カバンの贈呈事業を実施しています。

なお、この通学カバンは、指定カバンではありません。希望しない場合は、辞退することもできます。

### 2. 贈呈対象

令和6年4月以降に駒ヶ根市立小学校へ入学する小学1年生

### 3. 贈呈する通学カバン・サードブック

#### (1) 通学カバン

株式会社モンベル※製の通学用バックパック「わんパック」

※株式会社モンベル社は、日本を代表するアウトドアメーカーです。登山等過酷な環境で使用されているリュックなどを製作している会社で、世界中に愛用者がいます。山岳観光都市である駒ヶ根市は、同社と包括連携協定を結び、山岳環境保全や子どもたちの生き抜いていく力の育成などに共に取り組んでいます。

#### (2) サードブック

子どもの発達段階に即して読書推進に取り組む一環として、「ブックスタート(6カ月児)」、「セカンドブック(2歳3カ月児)」に加え、「サードブック」として小学1年生へ30冊の中から希望の1冊を贈呈します。

### 4. 贈呈式

- (1) 日 時 令和6年2月6日(火) 午後3時40分～
- (2) 場 所 駒ヶ根市立赤穂小学校 第1体育館
- (3) その他 来入児1日入学・保護者説明会後に実施します。

裏面をご覧ください。

【問い合わせ】  
駒ヶ根市教育委員会子ども課学校教育係  
電話 0265-83-2111 内線 711

mont-bell

わんパック™

*Dream in One-Pack*

すべてのものをオールインワンで詰め込める、軽量で高機能な通学用バックパック。

サイズ：高さ35×幅25×奥行16.5cm（A4ファイルサイズ収納可能）

重量：約950g

### 機能的で子供にも使いやすいシステムを搭載

① ワンアクション開閉



テープを持って引くだけで簡単に開閉できる独自のシステム搭載

② PC・タブレット用ポケット



タブレットやノートパソコンを入れられる独立した背面ポケットつき

③ マチつきポケット



前面ポケットはマチつきなのでレインウェアなどの嵩張るものも入れられます。

④ 反射テープ



前面ポケットとショルダーベルトに車のライトなどに反射するテープを施し、夜間の安全性を高めています。

⑤ カラビナ



左右両側に荷物をつるせるカラビナつき

⑥ 持ち手ハンドル



カバンを持ち上げたり、棚に出し入れする際に便利です。

⑦ ショルダーベルト



ショルダーベルトが自由に動くので体格や成長に合わせて快適にフィットします。

⑧ Dカン



防犯ブザーが取り付けられるDカンが付いています。

⑨ 背面パッド



背面にはフォーム入りで荷物の背中への当たりを和らげます。

⑩ 背面・底面パネル



背面と底面にはしっかりしたパネルを入れているため、自立させることができ、型崩れも防ぎます。

⑩ サイドポケット



左右サイドポケットを備えています。レインカバー収納場所にもなります。紛失防止ベルクロテープ付き。

⑪ レインカバー



上部ファスナーへの雨の侵入を防ぐ反射テープ付きレインカバーを付属

◆ 次の3色からお選びいただけます。

		
① ブルーグリーン	② ブラウン	③ ワインレッド

万博国際交流プログラム「ネパール文化交流会 in 駒ヶ根」 企画案

●概要

趣旨：万博を契機に、子どもや若者などの地域住民と万博参加国の関係者の継続的な国際交流を実施する。特に、駒ヶ根市と国際協力友好都市のポカラ市(ネパール)の文化交流を推進する。

主催：駒ヶ根市、駒ヶ根国際交流事業実行委員会

共催：公益社団法人青年海外協力協会(JOCA)、ネパール交流市民の会

後援：独立行政法人国際協力機構(JICA)、駒ヶ根協力隊を育てる会、青年海外協力隊長野県 OB 会、協力隊ネパール会

期日：令和6年2月24日(土)

時間：午後1時～4時30分 出入り自由

場所：駒ヶ根文化センター 小ホール

内容：①ネパール料理振る舞い(有料 ポカラダイニング)  
②スパイス調合ワークショップ(有料 インドネパール料理サリカ)  
③ネパールダンス交流(本国から歌手招聘。ダンサーはネパール人コミュニティ依頼(東京))  
④写真展示(大使館:写真手配 主催者:掲示方法の検討)  
⑤ネパール語セッション(語学講師:スベディ大使・サヤミ先生(・サポート大使館))  
⑥ネパールゲーム交流(内容は JOCA 委託 第1案ネパールビンゴなど)  
⑦ネパール映像放映(大使館:映像手配 主催者:機材準備)  
⑧駒ヶ根太鼓演奏及び体験(駒ヶ根太鼓依頼)  
⑨ネパール衣装着付け体験  
⑩協力隊紹介ブース(ネパール会 候補:楽器体験、ボードゲーム 等)

対象：市民(関係者は市外可)、地域在住ネパール人、地域在住外国籍住民

参加費：無料

申込：2月21日(水) 当日参加可

問合せ先：駒ヶ根市役所企画振興課 電話 0265-83-2111(内線 242)

電子メール [kizai@city.komagane.nagano.jp](mailto:kizai@city.komagane.nagano.jp)

申込フォーム

役員：ネパール文化交流会 会長 駒ヶ根市長

駒ヶ根国際交流事業実行委員会 実行委員長 池崎保、副実行委員長 小松原繁樹  
事務局 駒ヶ根市企画振興課、青年海外協力協会(JOCA)、ネパール交流市民の会

●スケジュール

主催者あいさつ 13:00 市長

来賓あいさつ 13:05 在日ネパール大使

文化交流 13:10～16:20

- ①ネパールの紹介(映像) 13:10～13:30 大使
- ②ネパール語セッション 13:40～14:10 大使・サヤミ先生(・大使館)
- ③ネパールダンス 14:20～15:00 ダンスチーム
- ④駒ヶ根太鼓 15:10～15:40
- ⑤ネパールゲーム交流 15:50～16:20
  - 写真展示 13:00～16:30
  - ネパール料理振る舞い 13:10～16:00
  - ネパール衣装着付け体験 13:10～16:20
  - 協力隊紹介ブース 13:10～16:20
  - ネパール映像(エンドレス) 13:30～16:30
  - スパイス調合ワークショップ 14:00～16:00

閉会あいさつ 16:25 池崎会長

※文化交流の時間は目安です。前後する場合がありますので、余裕をもってご来場ください。

●歓迎レセプション 18:00～

設営 ネパール交流市民の会

場所 ポカラキッチン